

# 教師を目指す高校生応援セミナー

－ 京都府北部における教師の魅力発信・教員人材の確保に向けた取組－

## 1 日時及び会場

令和5年10月29日(日) 13時30分～16時00分  
京都府総合教育センター 北部研修所 大研修室

## 2 参加者

高校生 35名(37名申込 欠席2名)  
3年生15名、2年生15名、1年生5名  
大学生 11名(京都教育大学)  
4年生2名、3年生4名、2年生3名、1年生2名



## 3 目的

教師を目指す高校生に教職の魅力発信し、今後の進路や大学生活、教職に就く道のり等の見通しを持つため、教員や大学生の話の聞いたり、相談したりする機会を設ける。

## 4 内容

- (1) 講演「教師の魅力とは」 中丹教育局指導主事
- (2) 大学から
  - ・「京教大で学んで先生になろう！」 大学教員
  - ・先輩からのエール 大学生
- (3) グループ交流 大学生と高校生

## 5 参加者(高校生)の声

- ・私は京都府北部地域の小学校教員をめざしています。その中で、地域のつながりが多く、自分の知っている地域で教材が多い中で授業をすることが楽しみになったり、北部に戻って来たいという気持ちが高まりました。子どもと過ごす楽しさや教員の魅力について、実際にお話を聞いて良かったです。
- ・希望している大学の先輩達の話を実際聞くのはとても魅力的でした。自分が気になる質問もでき、同じ目標を持つ高校生のリアルな話も聞いてよかったです。大学生の方達の教育実習や私生活の実体験について詳しいことまで聞いてよかったです。教師になりたいとより一層思えました。
- ・いろんなことを多岐にわたって知ることができたので、来てよかったですと思いました。また、大学についてもなかなか知る機会がないので、この機会に知ることができて興味を持ちました。大学生との交流では自由に話をする事ができて楽しかったです。いろんな刺激をもらいました。ありがとうございました。
- ・先輩方のお話をたくさん聞くことができ、教師になるにあたって必要なことや自分の目指す教師像に向かってこれから努力していかなければならないことについて知ることができ、教師になりたいという夢がさらに身近に感じることができました。京都教育大学に入学し、目指す教師像に向けて努力していきたいです。
- ・もともと教師になろうと思っていたのがより強くなり、勉強を今まで以上に頑張ろうと思いました。

## 6 参加者(大学生)の声

- ・教員を目指す高校生の実際の声を聞いて、改めて自分自身の夢について考え直すきっかけとなってよかった。
- ・自分もなぜ教員になりたいのかなど、初心を思い出し、考えるいいきっかけになりました。高校生とお話したり、現役の先生のお話を聞いたりする中で、改めて自分も教員になりたいと強く思いました。大学生の立場としても今回のような機会があってよかったと感じるのはもちろんですが、自分が高校生のときにもこのように教員を目指す大学生と交流できる機会があったらよかったのと思います。今回、参加することができ、自分にとってとてもいい経験になりました。参加して良かったと心から思っています。素敵な機会をいただき、ありがとうございました。
- ・私が高校生の時に大学生の方達と話ず機会があれば嬉しかったと思うので、少しでも応援できたらと思い参加しました。たくさんの高校生が参加していて、たくさん話ができてよかったです。また来年参加したいと思います。
- ・自分自身が京都北部出身であり、京都府の教員になるため、同じ志を持つ高校生にもっと具体的に将来をイメージして欲しいと思いました。何を話す時にも、「将来、同僚になるかも」とワクワクした気持ちを持って話すことができました。



## 中丹の教育

# まなび通信〔府立学校版〕

京都府中丹教育局

第68号

令和6年5月26日



<https://www.kyoto-be.ne.jp/tyuutan-k/cms/>

## 地域で活躍、地域に貢献する中丹の府立高校

予測困難な時代を豊かに生きるため、地域の課題や魅力に関わる探究的な学びを積極的に行っています。生徒が地域の課題や魅力に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決する力を育むと共に、地域貢献を通して地域への愛着を深め、主体的に地域社会に関わる人材育成を推進しています。

### 地域貢献

### 綾部高校 由良川クリーン大作戦

綾部高校分析化学部が長年活動してきた由良川の環境調査や清掃活動が、市民参加型の「由良川クリーン大作戦」に発展。12年前に数十人から始まった取組が、令和5年度には400人、令和6年度には300人以上の市民が参加する由良川環境美化活動の一大イベントとなっています。



### 地域活性化

### 福知山高校 #アフター大河バトンプロジェクト

NHK大河ドラマによる地域の盛り上がりを一過性のもので終わらせないため、全国の大河ドラマ放映終了地域の高校に呼びかけ、黑板アートでつながる「アフター大河黑板アートグランプリ」を開催。第3回シティプロモーションワード高校生活躍部門で奨励賞を受賞しました。



### 地域貢献

### 工業高校 駅前イルミネーション製作

福知山市市民憲章推進協議会主催の福知山駅北口公園の花時計イルミネーションを製作しました。今回のアピールポイントは、平和のシンボルである折り鶴をイメージした大型のライトを3Dプリンターを活用して製作しています。



### 地域貢献

### 大江高校 地域の防犯活動に貢献

授業で培ったデザインを生かして、特殊詐欺防止の啓発活動で利用するマスクをデザインしました。警察と連携して街頭で配布し、地域の防犯意識の向上に貢献しました。



### 地域の歴史伝承

### 東舞鶴高校

シベリア抑留・引揚の歴史の映像制作

舞鶴引揚記念館で学生語り部をしている生徒が中心となり、引揚記念館等と連携協働し、小・中学生向けの教材として活用していただくことを目的とした動画を総合的な探究の時間で制作しました。



### 地域貢献

### 西舞鶴高校 駅前花壇再生プロジェクト

ボランティア部が地域住民と協力して、西舞鶴駅東口の花壇再生プロジェクトに継続して取り組んでいます。令和4年「舞鶴ユネスコ賞教育賞」、令和5年「まいづる環境市民賞2023」を受賞しました。





# はぐくみ通信

## みんなでコラボ in 中丹 開催!

約230人が参加

(中丹地区 PTA 指導者研修会&家庭教育支援指導者研修会&中丹地区いじめ・非行防止フォーラム)

**共催** 中丹子育て未来づくり100人会議 公益社団法人京都府青少年育成協会  
綾部市 PTA 連絡協議会 福知山市 PTA 連絡協議会 舞鶴市 PTA 連絡協議会

### テーマ

### 進めよう!人がつながる地域づくり~未来の社会を担う子どもたちのために~

6月22日(土)に、舞鶴市中総合会館にて、「みんなでコラボ in 中丹」を開催しました。今年はPTA会員に加えて、家庭教育関係者、社会教育関係者にも参加してもらい、『人がつながる地域づくり』について学び考え、話し合いました。

### オープニング・開会行事



舞鶴市立  
青葉中学校  
合唱部

青葉中学校合唱部の透き通る歌声に、一気に会場が引き込まれました。美しいハーモニーで、「みんなでコラボ in 中丹」がスタートしました。

### 参加者の感想

生徒のみなさんが、毎日一生懸命練習していることが伝わりました。

ひとりひとりが笑顔で歌われた姿が印象的でした。

### 講演・つながりづくり「豊かに子どもをはぐくむために~人がつながる地域づくり~」



福知山公立大学  
教授 谷口 知弘 様

谷口教授の講演から、「人がつながる地域づくり」が地域やわたしたちの人生を豊かにすること、子どもたちも大人たちも一緒に地域で楽しみ、助け合うことが、ゆるやかな関係づくりにつながり、子どもたちを豊かにはぐくむ環境づくりになることを学びました。

グループ交流では、様々な地域・所属の参加者同士で考えや様子を伝え合い、今後の自身のあり方を考える機会となりました。

### 参加者の感想

ゆるやかでよいので交流できる場をつくるのが大切だと思います。

親が楽しんで地域に関わる姿を見せることで、子どもが地域に愛着をもって育ってくれると感じました。



地域も 家庭も 学校も  
みんなでコラボ!

### 実践事例に学ぶ考える井戸端会議「子どもたちが未来を拓く力を身に付けるために」



コーディネーター  
福知山公立大学 教授

### パネリスト

アトリエ meguri 重本 晋平 様  
元気もりもり農園 代表 森 剛 様  
京都府立福知山高等学校附属中学校 教諭 望月 羊助 様  
福知山公立大学地域経営学部 福永 知捺 様  
福知山公立大学地域経営学部 吉森 萌生 様

中丹地域で活動されている、4組のパネリストに登壇いただき、様々なかたちで子どもたちや地域と関わっておられる実践について発表いただき、それぞれの内容についてグループで交流しました。活動を紹介された福知山高校附属中学校の生徒たちも参加し、世代を超えた交流ができました。

子どもたちの豊かな成長には、地域も、家庭も、学校も、みんなで手を取り合い、社会総がかりで子どもたちをはぐくむ環境づくりを進めていくことが大切であると感じました。

### 参加者の感想

中丹はよい地域だなと感じました。自分から始められることはないか探していきたいと思っています。

中丹それぞれの場所で地域と密接につながろうとする取組や心意気に感銘を受けました。



福知山高校附属中学校の  
生徒たちも参加!

パネリストの皆様の活動の様子については、裏面をご覧ください。

## 地域で子どもをはぐくむ実践事例

福知山公立大学地域経営学部 福永 知捺 様 ・ 吉森 萌生 様

### 地域で実践する多世代交流の場づくり

#### 令和6年能登半島地震被災地での

#### 折り紙をツールとしたサロン活動を通して

福永様と吉森様は、能登半島地震被災地にて行われた「桜まつり」に参加し、福知山公立大学企画のひとつとして、『あつまれ！おりがみの森』の活動をされました。この企画は、折り紙を折りながら集まった人たち同士でおしゃべりをして交流を図るものです。当日は、小学生を中心に34人の参加があり、楽しく交流されたそうです。誰もが参加できることで一緒に楽しめる催物の支援ができ、参加者の笑顔が見られたことでやりがいを感じられたそうです。

この取組は、大学のゼミ学習でも商店街の交流機能の再生として多世代交流を目的に実践されており、地域での多世代交流の機会の大切さを伝えていただきました。



京都府立福知山高等学校附属中学校 教諭 望月 羊助 様

### 『みらい楽』地域×中学生が生み出した感動

望月様から京都府立福知山高等学校附属中学校で行っておられる、探究学習「みらい楽」の時間に、地域の課題に目を向け、仲間と協力して課題解決を図るプロジェクト型学習について御紹介いただきました。

地域のシティプロモーションとして行った、福知山をPRするための「スイーツ福袋」の実践では、中学生たちが福袋の内容を考えたり、スイーツ店に企画を説明したり、資金を集めたり、広報活動を行ったりと、販売に至るまでの活動の様子がよくわかりました。地域のことを考え、地域の人たちと関わりながら学ぶことの大切さについて、お話いただきました。



元気もりもり農園 代表 森 剛 様

### 私が地域の子どもたちと関われること

森様は、大浦地域で専業農家として活動されており、自身の職業を活かし、様々なかたちで地域の子どもたちと関わっておられます。大浦小学校では、「大浦未来学」の学習を中心に、特産物である「万願寺あまとう」や「佐波賀だいこん」の出前授業や栽培指導をしておられます。

その他にも中学生の職場体験の受け入れや、地域農業等に関する授業を行うなど、地域農業を身近に感じることで郷土愛をはぐくみ、地域に誇りをもってほしいという思いで、子どもたちを見守り、活動されています。



アトリエ meguri 重本 晋平 様

### まちライブラリー 巣箱型の私設図書館のススメ

重本様は、巣箱の中に本を入れて貸し出す、『巣箱型図書館』を実践されており、2022年に自宅前の小屋軒下にオープンされました。「貸し出しノート」に名前を記入し、本を借りるそうです。

誰もが自由に利用することができ、本を借りたり、読みに集まったりする中で、人の交流が始まり、ゆるやかな関係づくりにつながっているそうです。

現在は、近所の方もオリジナルの『図書館』を作って設置されるなど、重本様の活動が人の輪とともに広がっています。

